



幸せを紡ぐ

社長就任のご挨拶

1931年の創業から本年で93年目を迎えることができたのも、ご愛顧くださる地域のお客様と、ご支援いただける取引先様、これまで地域の信頼を連綿と受け継いであさった先輩方、そして共に挑戦する仲間たちがいたからこそと、すべてのご縁に深く感謝申し上げます。

本年、創業から4代目、代表取締役社長となる松田和也と申します。何卒よろしくお願い申し上げます。時代の変化、革新のスピードは年々加速しています。スマートフォンの普

及やAI技術の急激な進歩により生活が豊かになる一方、混沌とする世界情勢による物価の高騰、円安など我々をとりまく経済活動は先行き不透明な状況が続いています。しかしながらどんな時代であっても、豊かな食はひとを幸せにする事は不変だと考えております。

我々マルイはパーパスを『お客様の幸せを紡ぐ存在であり続ける』と掲げ、安心安全な食の提供はもとより、おいしさの追求や簡便、健康の切り口から様々なニーズに提案

力をもってお応えして参ります。また、お支えいただいている地域の活性化を目的としたチアアップ活動にも全力で取り組んで参ります。創業100周年、そしてその先の未来に『あってよかったマルイ』と心から想っていただける存在であり続けられるよう、これからも幸せを紡ぐお店づくり・サービスを提供して参ります。

代表取締役社長 松田和也



若さとエネルギー、情熱を抱き 前例に縛られず常にトライを

どんなに時代が変化しても、お客様との「絆」は変わりません。ただ、やり方を変える必要はあります。社会構造が大きく変わろうとしている中で、若さとエネルギー、そして情熱を持ってトライすることを期待しています。ホールディングスもまた、変革に挑戦していきます。

代表取締役会長 松田欣也

経営基本方針

私たちマルイグループの願いは、
人と人、地域と企業が「絆」で結ばれ、
すばらしい、かつ継続可能な未来を作ることです。

絆

- 一、お客様との絆を大切にする
- 一、取引先様との絆を大切にする
- 一、社内の絆を大切にする
- 一、地域との絆を大切にする
- 一、絆を大切にして収益構造の改革

※この基本経営方針は会長の松田が社長時代に提唱したものです。

マルイの歴史

1931.2.10

●創業者「石原 章」
マルイ食料品店を開業

1955

●西日本初
セルフサービス方式導入

1987

●第2代
石原祐佑社長就任

1996

●第3代
松田欣也社長就任
●鳥取県に初出店

2004

●惣菜工場開設

2006

●エスマート事業譲受

2008

●わたなべ生鮮館譲受

2010

●ネットスーパー開始

2014

●マルイエンゲージメント
キャピタル設立

2015

●寄附付き商品販売開始、
CoGCa電子マネー導入

2018

●マムハートHD設立

2019

●島根県初出店

2020

●プロセスセンター開設

2021

●岡山県内スーパー
マーケット初HACCP認証
●コロナ禍自宅療養者への
食料品等お届け事業受託

2024

●マルイグループスーパー
マーケット 50店舗
グループ総売上 490億円
●第4代 松田和也社長就任